

事業所名		ひまわりハウス				支援プログラム				作成日		令和		7年		8月		28日									
法人（事業所）理念		「笑」・・・他者と協力し楽しく過ごす　「動」・・・さまざまな事柄に挑戦し、好きを増やす　「学」・・・経験を通して学び、自立につなげる																									
支援方針		・大人も子どもも全力で楽しみ、さまざまな人との交流を通して感謝の気持ち、思いやりの気持ちを育てます。 ・安心・安全な環境の中であらゆる選択肢を提供し、発見・新しい考えを生み出し挑戦する気持ちを育てます。 ・気持ちに寄り添い、個々の発達にあった援助を考え、実行します。																									
営業時間		平日 土曜・長期休暇				12 8		時		30 30		分から		19 17		時		00 30		分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支　援　内　容																									
本人支援	健康・生活	・日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どものに適した身体的、精神的、社会的訓練を行います（ソーシャルスキルトレーニング、クッキング活動、外出レクリエーション） ・物を購入する流れを通し、選択や購入方法についての経験と学びを提供します（買い物・外食体験） ・掃除の習慣やマナーを学ぶ機会を提供します。（掃除・整理整頓）																									
	運動・感覚	・遊びや運動を通し、体力の向上、協調性をはぐくむ支援をしていきます。（空手・スポーツ教室・ダンス等習い事活動への参加） ・音を聴きながら表現することでリズム感や表現力をはぐくむ支援をしていきます。（リトミック遊び）																									
	認知・行動	・日々の変化を確認する環境提供をして情報の取得、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援していきます（1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成） ・認知の偏り等の個々の特性に配慮しながら感覚形成ができるように支援していきます（小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮）																									
	言語 コミュニケーション	・個々に配慮された場面において、ほかの人との相互作用を通しコミュニケーション能力を向上させるような支援を行います。（ルールなど絵や絵カードを使用した視覚支援）																									
	人間関係 社会性	・役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通し、徐々に社会性の発達を支援していきます（ルールの理解が必要な遊びや集団活動） ・学習や遊びを通して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援していきます（学習支援・公共施設での遊びや活動）																									
家族支援		日常でのお困りごとの相談や　児童の成長にともなった事例の共有や支援の方法をおひとりで抱えないようなサポートをしていきます										移行支援				学校や関連施設、家庭と情報交換や担当者会議を行い、支援を行える環境を作っていきます。											
地域支援・地域連携		学校や教育機関と連携し、障害児の教育的ニーズに応じた支援を行います。また、インクルージョン（包容）を推進します										職員の質の向上				事業所内研修の実施や経験や職種に応じた外部研修の参加など、職員の質の向上を行っていきます。											
主な行事等		地域社会の一員として活動に参加できるよう、地域のイベントや活動の機会を提供します																									